級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 6 級

第3巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

虫 見 貝 赤 足 車

問題にじっくり取り組む

本文 32ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

6きゅう 3かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. すしの赤(あか)□(がい)はこりこりしている
2. 遠(えん)□(そく)で動物園(どうぶつえん)に行(い)く
3. 小学校に入って□(いち)年(ねん)がたつ
4. 赤いえんぴつを□(いっ)本(ぽん)かりる
5. すなはまで巻(まき)□(がい)をひろう
6. ろう下に□(あし)音(おと)がひびく
7. 見学の日はバスで出かける □
8. 赤い夕日が山にしずむ □
9. 車の窓(まど)から海(うみ)が見える □
10. ランドセルの中に教科書(きょうかしょ)を入れる □
11. 虫めがねで花をよく見る □
12. 山のてっぺんから海(うみ)が見える □
13. 誕生日(たんじょうび)に赤飯をたく □
14. 信号(しんごう)の赤色は止(と)まれ □
15. 駅(えき)で電車を待(ま)つ □
16. カエルが水中をすいすいおよぐ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい1 A-2

なまえ

/ 16

1. キャベツの葉に青□がいる
2. お正月のある□月は寒い
3. 道で□円玉を見つけた
4. 玉□の羽はきらきらしている
5. ホタテの□柱をバターで焼く
6. アサリは二枚□だ
7. 手□をばたばたさせておよぐ
8. 右□でけんけんする
9. かいた絵を母に見せる□
10. 赤らむ□
11. 赤らめる□
12. トランポリンで空中に高くはねる□
13. 森の中で小鳥が鳴いている□
14. 花見のおべんとうを作る□
15. 川の水車がゆっくり回る□
16. 終点で下車する□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. テレビ局を□学する（けん）
2. 信号の□色は止まれ（あか）
3. 駅で電□を待つ（しゃ）
4. シャボン玉が空□にうかぶ（ちゅう）
5. 円の□心に点をうつ（ちゅう）
6. みんなの意□を聞く（けん）
7. 運動会で□組をおうえんする（あか）
8. 自動□がびゅんと通る（しゃ）
9. あみを持って虫□をつかまえる
10. しおひがりで貝□をたくさんとる
11. チーターは足□がとても速い
12. おやつのクッキーを一□ずつくばる
13. 遠足□で動物園に行く
14. おかしを買うのにお金が足□る
15. 入学したばかりの一年生□が校庭にならぶ
16. 草むらで虫□がりんりんと鳴く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい1 B-2

なまえ

/ 14

1 家族(かぞく)で 花(はな) □(み) に出かける

2 月(つき) □(み) だんごを供(そな)える

3 □(あか) 土(つち) のグラウンドを走(はし)る

4 誕生日(たん)に □(せき) 飯(はん) をたく

5 汽(き) □(しゃ) がポッポーと走(はし)る

6 バスが □(しゃ) 庫(こ) にもどる

7 足る □

8 三に二を 足す と五になる □

9 カレンダーをめくると六月 一日 だった □

10 雨がふって 一日中 外(そと)で遊(あそ)べない □

11 青虫 がやがてチョウになる □

12 木の幹(みき)に 玉虫 がとまっている □

13 貝がら を耳に当(あ)てると波(なみ)の音がする □

14 岩(いわ)のすきまに 貝 がくっついている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい2 A

なまえ

/ 19

1. お祭(まつ)りで □(きん) 魚(ぎょ) すくいをする
2. □(あお) 空(ぞら) にたこが上がる
3. この本は 一(いち) □(まん) 冊(さつ)売れた
4. 教室(きょうしつ)で □(せん) 生(せい) が本を読(よ)む
5. □(まん) 一(いち) の地しんにそなえる
6. つめたい水で 指(ゆび) □(さき) がひえる
7. 夕日で海(うみ)が □(きん) 色(いろ) にかがやく
8. □(せい) 年(ねん) が道(みち)を教(おし)えてくれた
9. □(あおい) アサガオがさいた
10. しとしとと 雨 がふりつづく □
11. 遠(とお)くでたいこの 音 がする □
12. 夜空に 丸い 月がうかぶ □
13. つなひきでみんなの 力 を合(あ)わせる □
14. 雨天 で運動会(うんどうかい)が延(の)びる □
15. 音楽 に合(あ)わせておどる □
16. 笛(ふえ)のきれいな 音色 が聞(き)こえる □
17. クラスが 一丸 となって歌う □
18. 川に 丸太 の橋(はし)をかける □
19. 人力車 に乗(の)って町を見て回(まわ)る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい2 A-2

なまえ

/ 16

1. 大きな市には百□人がくらす（まん）
2. 花火を見に十□人が来た（まん）
3. □月（せん／げつ）から水泳（えい）を習（なら）っている
4. □週（せん／しゅう）の日曜（よう）日は雨だった
5. □曜（きん／よう）日（び）にプールがある
6. 大□（たい／きん）を交番（こうばん）にとどける
7. 五月の□葉（あお／ば）がまぶしい
8. □色（あお／いろ）のクレヨンで海（うみ）をかく
9. 新聞紙をくしゃくしゃに丸める
10. 森で切った丸太をトラックで運（はこ）ぶ
11. ぞうは力がとても強（つよ）い
12. しっかり勉強（べんきょう）して学力をのばす
13. 大雨で道（みち）が水びたしになる
14. 朝（あさ）から小雨がふったりやんだりしている
15. 階段（かいだん）を上る足音が聞（き）こえる
16. 五十音のひょうを見て字を書（か）く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい2 B

なまえ

/ 17

1. 大(おお)□(あめ)で電車(でん)がおくれる
2. □(おん)楽(がく)に合(あ)わせておどる
3. 川に□(まる)太(た)の橋(はし)をかける
4. 毎朝走(まいあさはし)って体(たい)□(りょく)をつける
5. ぼくは父に似(に)て□(まる)顔(がお)だ
6. ゴールまで全(ぜん)□(りょく)で走(はし)る
7. 黒(くろ)い□(あま)雲(ぐも)が近(ちか)づく
8. うしろから足(あし)□(おと)が近(ちか)づく
9. おこづかいのお金を財布(さいふ)に入れる
10. 青い海(うみ)がどこまでもつづく
11. お年玉を合わせると一万円になった
12. わからない問題(もんだい)を先生に聞(き)く
13. オリンピックで金メダルをとる
14. 青年が道(みち)を教(おし)えてくれた
15. 青空にたこが上がる
16. 市の図書館(かん)には百万冊(さつ)の本がある
17. となりの家(いえ)で先月赤ちゃんが生まれた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. 町の□通(こう つう)ルールを守(まも)る
2. □回(こん かい)のテストは百点だった
3. 長い山道を歩くには□力(たい りょく)がいる
4. □月(し がつ)になるとさくらがさく
5. 駅前(えきまえ)の□番(こう ばん)で道を聞く
6. □週(こん しゅう)の金曜日は遠足だ
7. □育(たい いく)の時間になわとびをする
8. ぼくの家族(かぞく)は□人(よ にん)だ
9. 日本の首都(と)は 東京 だ
10. 夏休みにいなかのおじいさんと 会う
11. おやつに 何 を食べようか
12. ねこが三びきの 子 をうんだ
13. 父は 会社 に電車で通う
14. 兄は大学に入るため春に 上京 した
15. 遠足に 何人 来るか先生が数える
16. となりの家(いえ)で 子犬 が生まれた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい3 B

なまえ

/ 17

1. 新幹線で東□へ行く
2. 父は□社に電車で通う
3. クラスに□人いるか数える
4. □犬がしっぽをふる
5. たなに□人形をかざる
6. 兄は社□の時間に地図を見る
7. 同じ本を□回も読む
8. 王□が白い馬に乗る
9. 二本の道が交わるところに信号がある
10. 今は午後三時だ
11. おふろで体をきれいにあらう
12. かぜが治るまで四日かかった
13. 町の交通ルールを守る
14. 交える
15. 今回のテストは百点だった
16. 長い山道を歩くには体力がいる
17. 四月からピアノを習いはじめた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい3 B-2

なまえ

/ 14

1. 春にいとこが上(じょう)□(きょう)してくる
2. 家族(ぞく)で□(きょう)都(と)へ旅行(りょ)する
3. 誕生(たん)日までであと□(なん)日(にち)だろう
4. □(なに)事(ごと)もなく一日が終(お)わった
5. 玉(たま)□(ご)をフライパンで焼(や)く
6. パンダの親(おや)□(こ)がささを食(た)べる
7. 交じる
8. 交ざる
9. 花束(たば)に赤い花を交ぜる
10. 誕生(たん)日会は今回もぼくの家で開(ひら)く
11. 今週は毎日雨が降(ふ)っている
12. 水泳(えい)を続(つづ)けて体力がついた
13. 風船の中には気体が入っている
14. 長(なが)いベンチに四人ですわる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. キャベツの葉に[あお][むし]がいる
2. すしの赤[あか][がい]はこりこりしている
3. 遠[えん][そく]で動物園に行く
4. お祭りで[きん]魚[ぎょ]すくいをする
5. [あお]空[ぞら]にたこが上がる
6. この本は[いち][まん]冊売れた
7. 町の[こう]通[つう]ルールを守る
8. [こん]回[かい]のテストは百点だった
9. 長い山道を歩くには[たい]力[りょく]がいる
10. 小学校に入って[いち]年[ねん]がたつ
11. 教室で[せん]生[せい]が本を読む
12. [し]月[がつ]になるとさくらがさく
13. 見学の日はバスで出かける
14. 赤い夕日が山にしずむ
15. 車の窓から海が見える
16. しとしとと雨がふりつづく
17. 遠くでたいこの音がする
18. 夜空に丸い月がうかぶ
19. 日本の首都は東京だ
20. 夏休みにいなかのおじいさんと会う
21. おやつに何を食べようか
22. ランドセルの中に教科書を入れる
23. つなひきでみんなの力を合わせる
24. ねこが三びきの子をうんだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. テレビ局(きょく)を □(けん)学(がく)する
2. 信号(しんごう)の □(あか)色(いろ)は止(と)まれ
3. 駅(えき)で 電(でん) □(しゃ)を待(ま)つ
4. □(おん)楽(がく)に合(あ)わせておどる
5. 川に □(まる)太(た)の橋(はし)をかける
6. 新幹線(かん)で 東(とう) □(きょう)へ行く
7. クラスに □(なん)人(にん)いるか数える
8. シャボン玉が 空(くう) □(ちゅう)にうかぶ
9. 毎朝走(まいあさはし)って 体(たい) □(りょく)をつける
10. □(こ)犬(いぬ)がしっぽをふる
11. 兄(あに)はもう □(ちゅう)学(がく)生(せい)だ
12. □ あみを持(も)って 虫 をつかまえる
13. □ しおひがりで 貝 をたくさんとる
14. □ チーターは 足 がとても速(はや)い
15. □ おこづかいのお 金 を財布(さいふ)に入れる
16. □ 青い 海(うみ)がどこまでもつづく
17. □ お年玉を合わせると 一 万 円になった
18. □ 二本の道が 交 わ る ところに信号(しんごう)がある
19. □ 今 は午後三時だ
20. □ おふろで 体 をきれいにあらう
21. □ おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる
22. □ わからない問題(もんだい)を 先 生 に聞(き)く
23. □ かぜが治(なお)るまで 四 日 かかった
24. □ 高い山の上には夏でも 万 年 雪 が残(のこ)る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 大□で電車がおくれる
2. 父は□に電車で通う
3. 円の□に点をうつ
4. かみなりで夜□に目がさめる
5. ぼくは父に似て□顔だ
6. クラスが一□となって歌う
7. 春にいとこが上□してくる
8. 家族で□都へ旅行する
9. 兄は社□の時間に地図を見る
10. 同じ本を□回も読む
11. 誕生日まであと□日だろう
12. 王□が白い馬に乗る
13. カレンダーをめくると六月 一日 だった
14. 入学したばかりの 一年生 が校庭にならぶ
15. 市の図書館には 百万 冊の本がある
16. 森には 十万 本の木が立っている
17. 大雪で 交通 がみだれる
18. おまわりさんが 交番 の前に立っている
19. 今夜 は星がよく見える
20. 水泳を続けて 体力 がついた
21. となりの家で 先月 赤ちゃんが生まれた
22. おりがみは 手先 をつかう遊びだ
23. 四月 からピアノを習いはじめた
24. 長いベンチに 四人 ですわる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい4 A

なまえ

/ 18

1 夏休みの思い出を □(さく) 文(ぶん) に書く

2 □(きょう) 弟(だい) でおもちゃを分け合う

3 学校の帰りに □(こう) 園(えん) で遊(あそ)ぶ

4 カーテンを □(さ) 右(ゆう) にひらく

5 空き箱(ばこ)で 工(こう) □(さく) をする

6 正月に 親(おや) □(きょう) 弟(だい) が集(あつ)まる

7 漁船(ぎょ)が □(こう) 海(かい) で魚をとる

8 ぼくは □(ひだり) 手(て) で字を書(か)く

9 □ かぜがなおって 元気 になった

10 □ 夏の夜にほたるが 光る

11 □ 友達(だち)に心の 内 を話す

12 □ 遠足(えん)の日は 早い 時間(じかん)に起(お)きる

13 □ 元日 の朝に初(はつ)もうでに行く

14 □ 出かける前に 火元 を確(たし)かめる

15 □ ふとんに 日光 を当ててほす

16 □ カーテンのすき間から朝の 光 がさしこむ

17 □ 駅(えき)までの道を 案内 する

18 □ おじさんは 早口 なので聞(き)きとりにくい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい4 B

なまえ

/ 17

1. 子犬が □(げん)気(き)に走り回る
2. ふとんに日(にっ)□(こう)を当ててほす
3. 駅(えき)までの道を案(あん)□(ない)する
4. □(はや)口(くち)で話(はな)して舌(した)をかむ
5. 出かける前に火(ひ)□(もと)を確(たし)かめる
6. □(がん)日(じつ)の朝に初(はつ)もうでに行く
7. ヒーローが手から□(こう)線(せん)を出す
8. 夏休みに国(こく)□(ない)を旅(りょ)行する
9. おくれそうなので□(はや)足(あし)で歩(ある)く
10. 母とクッキーを作る □
11. 兄(ぶ)は中学校でサッカー部に入っている □
12. 近くの公園で桜(さくら)がさいた □
13. スーパーは駅(えき)の左にある □
14. 夏休みの思い出を作文に書く □
15. ぼくたちは三人兄弟だ □
16. この町の小学校はみんな公立だ □
17. 二つの道(みち)が左右に分(わ)かれる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい5 A

なまえ

/ 17

1. □休(やす)み(ふゆ)にスキーに行く
2. 自(じ)□(ぶん)で朝ごはんを作る
3. 日曜日の午(ご)□(ぜん)はピアノを習(なら)う
4. 学(がっ)□(こう)の図書室(としょしつ)で本をかりる
5. 真(ま)□(ふゆ)の朝は池に氷(こおり)がはる
6. 晴れた日は気(き)□(ぶん)がいい
7. ノートに名(な)□(まえ)を書く
8. □(こう)長(ちょう)先生のお話(はなし)を聞(き)く
9. 博物館(はくぶつかん)で古い刀を見る □
10. はさみで紙を切る □
11. 地図ではふつう上が北だ □
12. 公園(こうえん)で犬とボール遊(あそ)びをする □
13. おみやげに木刀を買った □
14. お年寄(よ)りに親切にする □
15. 時計の電池が切れる □
16. 東北の夏祭(まつ)りを見に行く □
17. 子犬がミルクを飲(の)む □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい5 B

なまえ

/ 14

1. 博物館(はくぶつかん)に 小(こ) □(がたな) がかざってある
2. お年寄(よ)りに 親(しん) □(せつ) にする
3. 子(こ) □(いぬ) がボールを追(お)いかける
4. もらった本を 大(たい) □(せつ) にする
5. 番(ばん) □(けん) があやしい人にほえる
6. 冬 になると北風がふく □
7. クラスを四つの班(はん)に 分 ける □
8. 列(れつ)の一番 前 にならぶ □
9. 近(ちか)くの 学 校 からチャイムが聞(き)こえる □
10. スケート場は 冬 期 だけ開(ひら)く □
11. 自 分 で朝ごはんを作る □
12. 分 かれる □
13. 日曜日の 午 前 はピアノを習(なら)う □
14. 下 校 の時間(じかん)に雨がやんだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい5 B-2

なまえ

/ 16

1. [ ]（きた）風（かぜ）が冷（つめ）たくて耳が痛（いた）い
2. お城（しろ）に宝（ほう）[ ]（とう）がかざってある
3. 丸太の[ ]（き）り口（くち）を見る
4. [ ]（き）り紙（かみ）で星を作る
5. [ ]（きた）国（ぐに）では冬に雪が多い
6. 名（めい）[ ]（けん）がどろぼうをつかまえた
7. 毎朝（まいあさ）愛（あい）[ ]（けん）と散歩（さんぽ）する
8. [ ] 図をかくと答えがすぐ 分かる
9. [ ] 分かつ
10. [ ] 冬休み におばあさんの家でもちつきをする
11. [ ] 父は 冬山 でスキーをするのが好（す）きだ
12. [ ] 自分 の考えを発表（はっぴょう）する
13. [ ] 午前 九時に家を出る
14. [ ] かわいい子ねこに 名前 をつける
15. [ ] 休校 の日は家（いえ）で本を読（よ）んだ
16. [ ] 弟（おとうと）は四月から 学校 に通（かよ）う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい6 A

なまえ

/ 14

1. 日曜日の□(ご)後(ご)は家で本を読む
2. 日本は□(なん)北(ぼく)に長い国だ
3. 兄には小学校からの親(しん)□(ゆう)がいる
4. 国(こく)□(りつ)の博物館(はくぶつかん)に行(い)く
5. 雨の日の□(ご)前(ぜん)は教室で遊(あそ)んだ
6. 公園の□(みなみ)口(ぐち)に花だんがある
7. 父の□(ゆう)人(じん)が家に遊(あそ)びに来た
8. 起(き)□(りつ)して朝(あさ)のあいさつをする
9. りんごを 半 分 に切って二人で食べる □
10. 近所(じょ)の 原 っ ぱ でたこをあげる □
11. にぎやかな 町 をバスが走(はし)る □
12. 九月の 半 ば に運動(うんどう)会がある □
13. 夏休みに 高 原 の牧場(ぼく)へ行った □
14. おばあちゃんは 下 町 にすんでいる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん たんい6 B

なまえ

/ 14

1 コップの水を □(はん) 分(ぶん) 飲(の)む

2 春の 野(の) □(はら) で花をつむ

3 □(ちょう) 内(ない) の人と花を植(う)える

4 ピアノを習(なら)って □(はん) 年(とし) になる

5 夏休みに 高(こう) □(げん) の牧場(ぼく)へ行った

6 下(した) □(まち) のだがし屋(や)に行(い)く

7 □ 雨がやんだので 午後 は外で遊(あそ)ぶ

8 □ わたしの家のまどは 南 を向(む)いていて明るい

9 □ こまったときに助(たす)けてくれるのが本当の 友 だ

10 □ じゅんばんに黒板(こくばん)の前(まえ)に 立つ

11 □ 日本は 南北 に長い国だ

12 □ 兄には小学校からの 親友 がいる

13 □ 店は 午前 十時に開(ひら)く

14 □ 夕立 がざあっとふってきた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. キャベツの葉に 青□ がいる
2. 遠□ で動物園に行く
3. お祭りで □魚 すくいをする
4. この本は 一□ 冊売れた
5. 町の □通 ルールを守る
6. 長い山道を歩くには □力 がいる
7. 夏休みの思い出を □文 に書く
8. 学校の帰りに □園 で遊ぶ
9. □休み にスキーに行く
10. 兄には小学校からの 親□ がいる
11. □一 の地しんにそなえる
12. しおひがりで 貝 をたくさんとる
13. 青い 海 がどこまでもつづく
14. 今 は午後三時だ
15. 兄 は中学校でサッカー部に入っている
16. クラスを四つの班に 分 ける
17. わたしの家のまどは 南 を向いていて明るい
18. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
19. わからない問題を 先生 に聞く
20. かぜが治るまで 四日 かかった
21. スーパーは駅の 左 にある
22. 近くの 学校 からチャイムが聞こえる
23. じゅんばんに黒板の前に 立つ
24. 入学したばかりの 一年生 が校庭にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 日曜日の□□はピアノを習う（ごぜん）
2. 日曜日の□後は家で本を読む（ご）
3. 大きな市には百□人がくらす（ひゃくまん）
4. 花火を見に十□人が来た（じゅうまん）
5. 兄と□代で犬の散歩をする（こうたい）
6. 父は国の外□の仕事をしている（がいこう）
7. □育の時間になわとびをする（いく）
8. 水はわかすと気□に変わる（きたい）
9. 空き箱で工□をする（こうさく）
10. 将来は□家になりたい（しょうさっか）
11. 兄は□立の中学校に通う（こうりつ）
12. 漁船が□海で魚をとる（ぎょこうかい）
13. 真□の朝は池に氷がはる（まふゆ）
14. 雪のつもった□山に登る（ふゆやま）
15. □カレンダーをめくると六月一日だった
16. □雨がふって一日中外で遊べない
17. □誕生日会は今回もぼくの家で開く
18. □今週は毎日雨が降っている
19. □ぼくたちは三人兄弟だ
20. □毎朝兄といっしょに学校へ行く
21. □となりの家で先月赤ちゃんが生まれた
22. □おりがみは手先をつかう遊びだ
23. □自分の考えを発表する
24. □折り紙を半分に折る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん ふりかえり6Ｂ

なまえ

/ 24

1. 信号(しんごう)の □(あか) 色(いろ) は止(と)まれ
2. □(おん) 楽(がく) に合(あ)わせておどる
3. 父は □(かい) 社(しゃ) に電車で通う
4. ふとんに 日(にっ) □(こう) を当ててほす
5. 春の 野(の) □(はら) で花をつむ
6. シャボン玉が 空(くう) □(ちゅう) にうかぶ
7. 毎朝走(まいあさはし)って 体(たい) □(りょく) をつける
8. □(こ) □(いぬ) がしっぽをふる
9. □(はや) 口(くち) で話(はな)して舌(した)をかむ
10. □(こ) □(いぬ) がボールを追(お)いかける
11. かみなりで 夜(よ) □(なか) に目がさめる
12. □ 見学 の日はバスで出かける
13. □ 車 の窓(まど)から海(うみ)が見える
14. □ しとしとと 雨 がふりつづく
15. □ 夜空に 丸い 月がうかぶ
16. □ 日本の首都(と)は 東京 だ
17. □ おやつに 何 を食べようか
18. □ かぜがなおって 元気 になった
19. □ 友達(だち)に心の 内 を話す
20. □ 博物館(はくぶつかん)で古い 刀 を見る
21. □ 地図ではふつう上が 北 だ
22. □ りんごを 半分 に切って二人で食べる
23. □ にぎやかな 町 をバスが走(はし)る
24. □ 森で切った 丸太 をトラックで運(はこ)ぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. お年寄りに親（しん）□（せつ）にする
2. 円の□（ちゅう）心（しん）に点（てん）をうつ
3. 兄（あに）はもう□（ちゅう）学（がく）生（せい）だ
4. 兄は社（しゃ）□（かい）の時間に地図を見る
5. 秋にサッカーの大（たい）□（かい）がある
6. ヒーローが手から□（こう）線（せん）を出す
7. 外国の人が観（かん）□（こう）に来る
8. もらった本を大（たい）□（せつ）にする
9. ゴールまで全（ぜん）□（りょく）で走（はし）る
10. すもうの□（りき）士（し）がしこをふむ
11. ゆきだるまは 丸 顔 でにこにこしている □
12. 兄は大学に入るため春に 上 京 した □
13. おばあさんの家には古い 京 人 形 がある □
14. 遠足に 何 人 来るか先生が数える □
15. 弟の名前を 何 回 もよんだ □
16. 雨の日は 足 元 がすべりやすい □
17. 元 日 には家族（ぞく）でおせちを食べる □
18. 夏休みに 国 内 の島（しま）へ行く □
19. 校 内 の花だんに水をやる □
20. おみやげに 木 刀 を買った □
21. 北 風 にふかれて木の葉（は）がちる □
22. わたり鳥は 南 北 を行き来する □
23. マラソンの 後 半 で前の人をぬいた □
24. 夏休みの 半 ば に海へ行った □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 48

1 虫

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 見

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 貝

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 赤

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 足

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 車

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 金

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 雨

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 青

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 音

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 万

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 丸

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 48

1 交

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 京

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 今

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 会

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 体

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 何

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 作

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 元

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 兄

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 光

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 公

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 内

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん かん字のしくみ 3

なまえ

/ 44

1 冬

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 刀

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 分

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 切

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 前

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 北

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 午

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 半

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 南

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 原

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 友

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 反対の意味や対になる二字
- イ 意味の近い二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

1. 青虫 □
2. 月見 □
3. 貝柱 □
4. 赤土 □
5. 手足 □
6. 汽車 □

7. 金魚 □ 左右
8. 雨雲 □ 温暖
9. 青空 □ 急行
10. 発音 □ 読書
11. 丸顔 □
12. 交通 □
13. 古今 □
14. 大会 □

15. 体力 □
16. 作文 □
17. 足元 □
18. 兄弟 □
19. 観光 □
20. 公開 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん おんとくん

なまえ

/ 22

ふりがなを読み、一字ずつ音読みか訓読みかを確かめて、組み合わせの記号を書きましょう。

ア 音と音
イ 音と訓
ウ 訓と訓
エ 訓と音

1. 弱虫（よわむし） □
2. 花見（はなみ） □
3. 貝柱（かいばしら） □
4. 赤組（あかぐみ） □
5. 足元（あしもと） □
6. 車庫（しゃこ） □
7. 金色（きんいろ） □
8. 雨具（あまぐ） □
9. 青色（あおいろ） □
10. 足音（あしおと） □
11. 一万（いちまん） □
12. 丸太（まるた） □
13. 外交（がいこう） □
14. 上京（じょうきょう） □
15. 今回（こんかい） □
16. 会場（かいじょう） □
17. 体力（たいりょく） □
18. 何度（なんど） □
19. 作文（さくぶん） □
20. 地元（じもと） □
21. 兄弟（きょうだい） □
22. 光年（こうねん） □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 不満 — 満□

2 対 歩道 — □道

3 対 黒字 — □字

4 対 直流 — □流

5 対 真夏 — 真□

6 対 昔風 — □風

あか・いま・こう・しゃ・ぞく・ふゆ

7 対 結果 — □因

8 対 続行 — □止

9 対 合成 — □解

10 対 南極 — □極

11 対 外科 — □科

12 類 消息 — □信

13 類 代価 — 代□

14 類 情景 — □景

おん・きん・げん・こう・ちゅう・ない・ぶん・ほっ

15 類 大事 — 大□

16 類 予知 — 予□

17 類 本来 — □来

18 類 深夜 — 夜□

19 類 対話 — □話

20 類 容積 — □積

21 類 過日 — □日

22 類 間際 — 直□

かい・がん・けん・せつ・せん・ぜん・たい・はん

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん さんじのじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 病□害 チュウ
2. □取図 ミ
3. □茶色 アカ
4. 不満□ ゾク
5. 二輪□ シャ
6. 一時□ キン
7. 暴風□ ウ
8. □年団 セイ

9. 録□機 オン
10. □年雪 マン
11. □木橋 マル
12. 社□的 コウ
13. □週末 コン
14. 運動□ カイ
15. 主□的 タイ
16. 農□業 サ

17. 一□化 ゲン
18. 親□弟 キョウ
19. □熱費 コウ
20. 主人□ コウ
21. 案□書 ナイ
22. □支度 フユ
23. 一部□ ブン
24. 不適□ セツ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 3かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 16

次のカタカナを漢字になおして、□に書きなさい。

1. 毎朝(まいあさ)愛(あい)□(ケン)と散歩(さんぽ)する
2. みんなの意(い)□(ケン)を聞(き)く
3. □(セキ)十字(じゅうじ)の旗(はた)がゆれる
4. □(セキ)油(ゆ)ストーブをつける
5. □(セイ)年(ねん)が道(みち)を教(おし)えてくれた
6. クイズの□(セイ)解(かい)を発表(はっぴょう)する
7. □(ガン)日(じつ)の朝に初(はつ)もうでに行く
8. クラスが一(いち)□(ガン)となって歌う
9. 学(がく)□(コウ)の図書室(としょしつ)で本をかりる
10. 父は国の外(がい)□(コウ)の仕事(しごと)をしている
11. □(キョウ)弟(だい)でおもちゃを分け合う
12. 新幹線(かんせん)で東(とう)□(キョウ)へ行く
13. 長い山道を歩くには□(タイ)力(りょく)がいる
14. 水泳(えい)の□(タイ)会(かい)に出る
15. 日曜日の午(ご)□(ゼン)はピアノを習(なら)う
16. 山の高(たか)さは三(さん)□(ゼン)メートルだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10